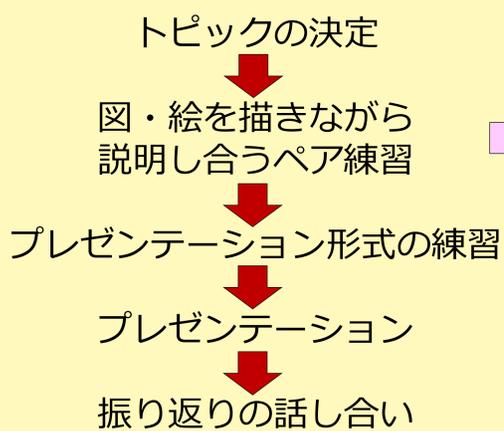


対象者

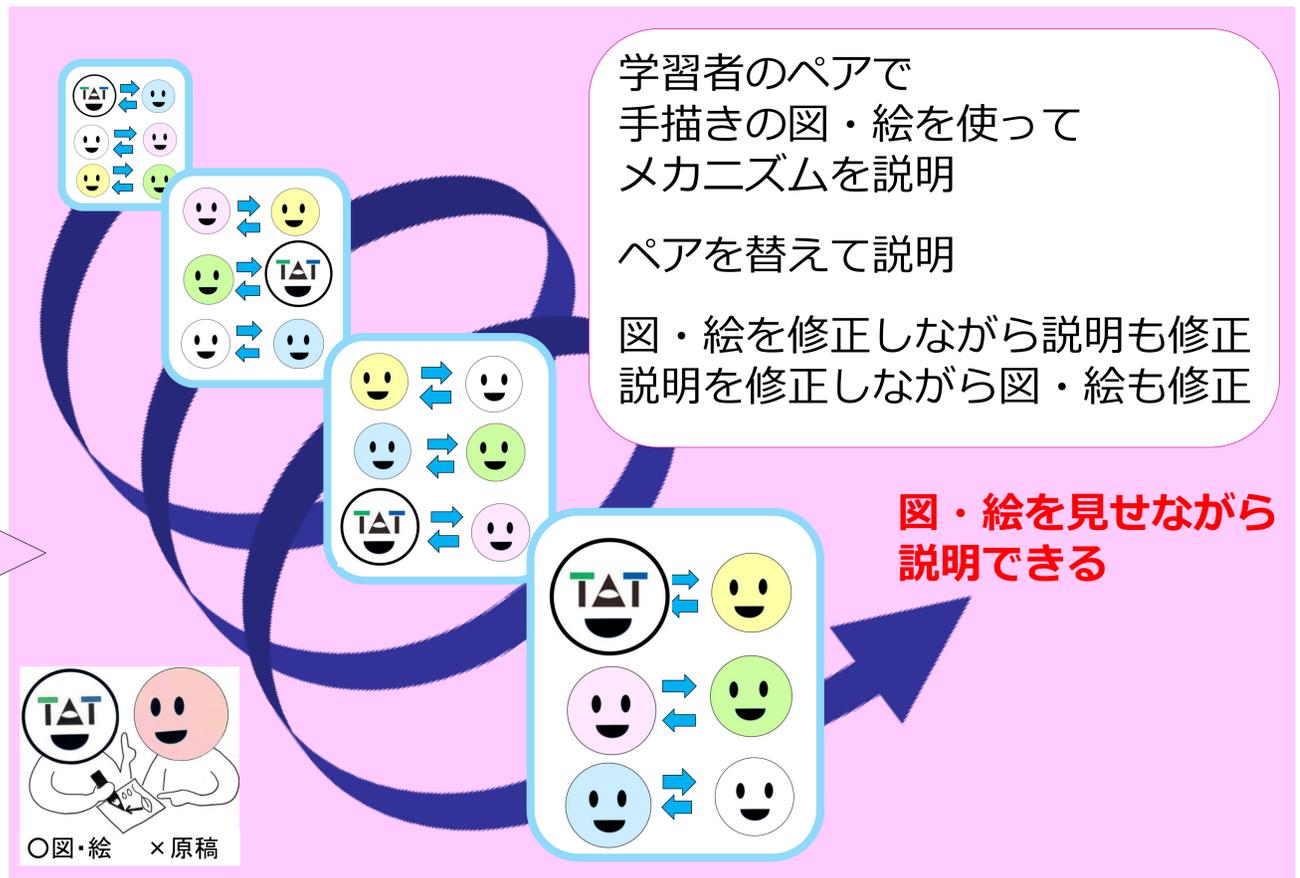
- ・農学系大学院生 7名
- ・日本語初級終了
- ・読み書きのニーズが低い
- ・プレゼンテーションに慣れている

活動の流れ



手描き

図・絵ですすめる教育上の効果は？

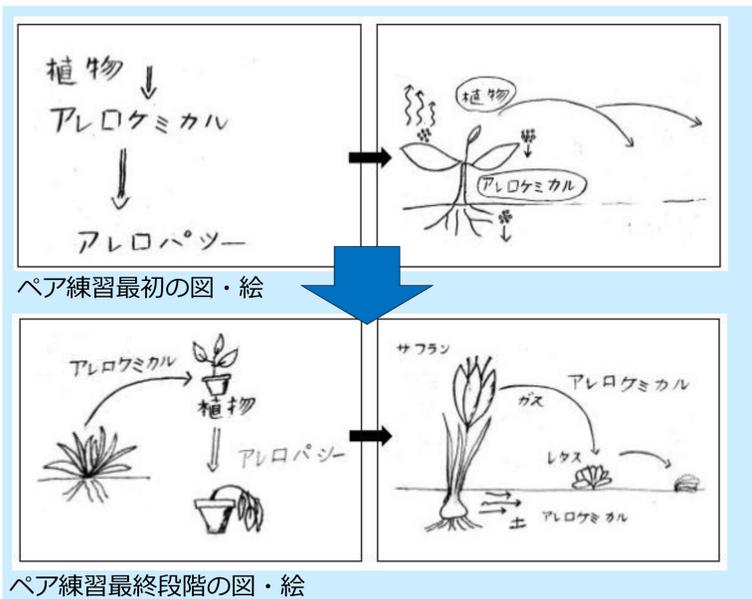


効果

1. 学習者が主体的に図・絵+説明を修正
2. 手描き→図・絵+説明の修正が容易
3. 専門が近いペア
→説明の仕方・語彙を教え合う
専門が異なるペア
→言い換え・説明の追加

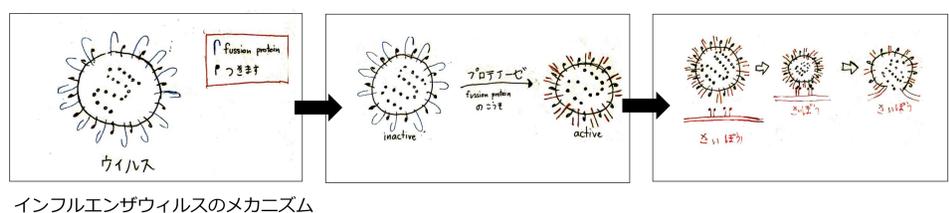
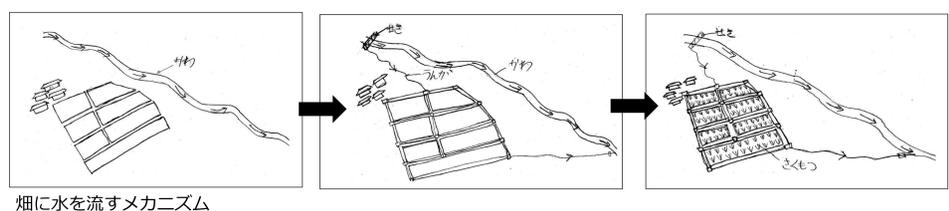
問題点

- 原稿を書かない
→文法・語彙の定着に時間がかかる



プレゼンテーションのトピックと使用した図・絵

水文学	棚田にスムーズに水を流すメカニズム
水文学	畑に水を流すメカニズム
植物科学	植物が隣の植物の成長を悪くするメカニズム
獣医学	猫が腎臓病になるメカニズム
獣医学	うさぎの大腸のメカニズム
獣医学	インフルエンザウィルスのメカニズム
獣医学	人が病気になるメカニズム



参考文献

・広田妙子・山崎真弓・世良時子・本橋啓子・上原真知子・小熊貞子・本郷智子
(2010) 「プレゼンテーション教育用教材の開発—テーマと内容構築の材料を提供した科学関連教材「なぜシリーズ」—」 『日本語教育方法研究会誌』、Vol.17, No.1, pp.84-85